

5月度 山行報告書			報告者	長島	参加メンバー	I: 金子さん 町田さん、渡辺さんご夫妻、立木さん、長島
			報告日	06/6/14		
山域	恵那山系	山行日	06年5月 27(土)、28(日)			
山名	南木曾					

山行目的	2006年 やまびこ祭 (Cコース)	コースタイム:	天候: 土 - 曇り時々晴
------	--------------------	---------	---------------

配布先
集会:12
山行:1
リ-ダ-
原紙:集会
担当者



5月27日(土)
 8:40 屏風山SAにて合流・開会式
 9:10 片山さんパーティーと別れる
 9:35 南木曾岳登山道手前駐車場
 9:50 一本
 10:28 分岐
 10:50 一本
 12:00 山頂・三角点にて昼休憩
 12:25 頂上発
 13:05 摩利支天
 13:40 一本@VIEW POINT
 14:15 登山道戻り
 14:50 南木曾岳登山道手前駐車場戻り
 16:00頃 あかまんま着

山行報告 2006年度やまびこ祭のCコースは、南木曾岳(なぎそだけ)木曾自然探勝園駐車場 カプト岩 南木曾岳(往復)。南木曾岳は御嶽山、木曾駒ヶ岳とならび木曾3岳の一つとして、江戸時代から信仰登山の対象となる程の木曾地方を代表する山らしい。他の木曾地方の山と同様、山頂まで立派な幹の太い真っ直ぐの木々が続く。美しい新緑のトンネルの中、天候にも恵まれ、涼しく楽しい山行となった。途中、鎖場があったり、岩場があったりと変化あり。鎖のある岩場はほんの5分から10分程度の短い区間のみで、鎖がずっと整備されているので、岩登り経験の無い人手も余裕をもって登れると思う。パイカオウレン、イワカガミ、アカヤシオなど他にも愛らしい花々を愛でながら登った。渡辺さんの奥様が花の名前を次から次へと行っていかれたので、女性のいる山行も素敵だなあ思った。頂上の三角点は木々に囲まれ視界はなかった。また、頂上近くに大きな石の上に建てられた摩利支天があったが、場所は狭く、また視界も余り開けてはいなかった。しかし少し高度を下げたView Pointでは、大展望がのぞめた。こちらは天気によければきっとすばらしい眺望があるはずである。残念ながら、この日は重い雲が空を覆っていた為、余り眺望はなかった。下山道は曲者。今まで見たことの無い非常に直線的で長距離の梯子の下山道で、決してこの下山道を登りに使うことはお勧めできない。それ以外は楽しく登れるいい山だと思います。中級者以上にはお勧めだと思います。

確認
(リ-ダ-)

金子
2006.07.12

作成
報告者)

長島 博美
2006/6/14

木曾自然探勝園駐車場手前

